

2018年度市長杯4部（シニア）大会参照事項別紙

40歳代と50歳代のチームを区別して大会を実施しています。

女子選手は、50歳代大会への参加が出来ます。

女子は年齢制限なし（18歳以上）の参加を可能とします。

両年代の掛け持ち参加は不可とし、個人、チームとしてどちらの年代で大会に参加するか選択してもらいます。アンダーエイジ枠の選手も同様です。一般の部との掛け持ちは可能です。

個人参加者は連盟と各チーム代表者が調整し受け入れチームを探します。

掛け持ちを不可としているのは、年間日程に限りがあり、それを認めるとチーム数が増加し、各チームの試合数が減ってしまうためです。

50歳代大会は各試合時にピッチ上にいる選手で制限をして実施します。

今年度は、40歳代の選手2名まで出場可能、来年2019年度にはアンダーエイジ枠なしで完全に50歳以上の大会にします。

今年度は月間1日を50歳代の日程として大会を開催、残りを40歳代の日程とし大会を開催します。

40歳代は昨年度までと同様の試合当日に40歳以上を参加資格として開催します。

連盟としては、男子は完全年代別でアンダーエイジ枠なしの大会開催を、女子も参加できる大会の開催を目指しています。

40、50、60歳代の年代別大会開催を目指し、サッカーをできるだけ長く続けることができる場を提供できるようにしていきたいと考えています。